

御影北だより

神戸市立御影北小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mkk-es>

令和2年度 特別号



～教育課程・学校行事等の改善について～

平素より、本校教育にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、今年度より新学習指導要領に沿いながら、「確かな学力」の育成をさらに進めていくため、教育課程や学校行事等を改善し、授業時間や授業準備時間の確保に努めてまいります。保護者の皆様におきましては趣旨をご理解いただき、今後とも、本校の教育活動にご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

◆学校目標の改善

「仲間と共にくましく生きる子」→「すすんでする子・がんばりぬく子・たすけあう子」

子どもたちに分かりやすい目標にするため、昨年度の目指す子ども像であった「す・が・た」を学校目標に設定し、より一層の浸透を図ります。

◆教育課程（時間割）の改善

学習指導要領の改訂により、小学校3～6年生において、1年間に行う授業数が現行の学習指導要領より35時間増加します。授業時間数を確保し、新学習指導要領に即して子どもたちに「確かな学力」を身に付けさせるため、今年度については、以下の通り時間割を変更いたします。来年度以後については、今年度の実績で再検討します。

①外国語学習の強化

1・2年生については年間5時間、3・4年生については年間35時間の「外国語活動の時間」を行います。

5・6年生は、年間70時間の「外国語科」を行います。4年生までは「聞くこと」や「話すこと」を中心に学習を行い、外国語に慣れ親しんでいきます。5・6年生からは、音声に十分慣れ親しんだ上で、段階的に「読むこと」や「書くこと」を目標として学習を行います。

②プログラミング教育の導入

論理的思考（プログラミング的思考）やICT活用能力を育てるために、プログラミング教育を本格実施します。

教科としての時間は設けず、各学年の目標に応じて、各教科や総合的な学習の時間などを使って学習を行います。

③朝の短時間（モジュール）学習導入

放課後の時間を削減することなく授業時間を確保するため、朝と昼に15分間の短時間学習を行います。

◆年度初めの家庭訪問の改善

授業時間数確保のため、家庭訪問の日は5校時まで授業を行い、ご自宅の所在地と通学路の確認のみとします。在宅の必要はありませんが、担任との従来通りの面談の希望も受け付けます。

◆2学期の個別懇談の希望制導入

授業時間数確保のため、2学期の個別懇談の日は5校時まで授業を行い、個別懇談は希望者のみとします。

◆運動会の午前開催

学校行事の見直しや気温上昇に伴う健康面への配慮等の観点から、運動会は、午前中だけの開催とします。また、6年生の組体操は廃止します。

◆冬季野外活動の廃止

来年度（現5年生）までは実施し、それ以降は廃止する方向で検討しています。

◆あゆみ（通知表）の一部簡素化

授業準備時間等確保のため、1・2学期の記述欄を簡素化します。

